

広川町

全戸配布

<稲むらの火の館>

やかた だより

第39号

H25・6月

年に一度は

館に行こう！

○新しい展示品の紹介

昭和南海地震津波（昭和21年12月21日）の写真をトンネルギャラリーにて展示しています。

海南市から新宮市までの10点を展示しています。



○今やかたでは..

4月より、団体数が多い日には館長に代わり女子職員の2人が交互に講話（lecture）を行っています。

講話は20分余りで、「濱口梧陵について」と、「津波災害から身を守る



女性の柔らかさをいかした話しぶりで、お客様からも好評を得ています。



○お客様の声コーナー

* 太平記に出てくる場所巡りをしています。『稲むらの火看板』を見つけて立ち寄りました。教科書で70年ほど前に習い、ぜひ一度来たいと思っていました。

『来て良かった！』親類が南三陸町におり、震災で家はなくなりました。

（東京からお越しの女性2人）

* 小学校の国語の授業で「稲むらの火」を習いました。震災後の今、また、読んでみるとあのときとは感じ方が違い、もっと身近なものに思いました。

本日は中身の濃いお話を有り難うございました。

（中学卒業同期生の団体様）

* ここができる前に堤防を見学したことがありました。

今日来て、こんないい施設ができてびっくりしました。もっとたくさんの人に知ってもらいたいですね。

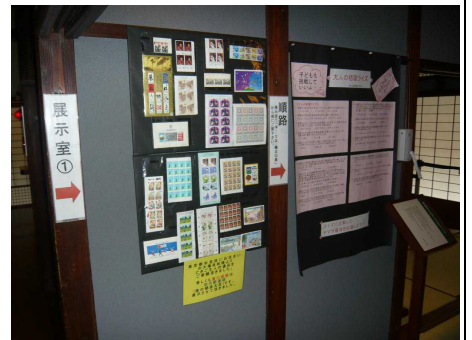
（家族連れのお客様）

○新しい展示品の紹介2

東京都にお住まいの方よりご要望があり、稲むらの火の館の資料集をお送りしたところ、亡きご主人の遺品（切手集）をご寄贈下さいました。

珍しい切手がたくさんあり、梧陵さんは明治政府の初代^{えきていのかみ}郵便頭（後の郵政大臣）

でもあるので、これも何かのご縁だと館に展示させて頂きました。



裏もご覧下さい。

| | | | |
|--|--|--|-------------------------|
| <p>2面 広川町</p> | <p><稲むらの火の館> やかただより</p> | <p>第39号 H25・6月</p> | <p>いざという時 あなたは！</p> |
| <p><津波防災シリーズ1> ～被災3日間を生き抜くために～</p> <p>①「応急」編、防災力を発揮するとき 地震、津波から身を守るための応急知恵です。 一つでも多く心に留めて「いざという時の判断」に役立ててください。</p> <p><部屋の中にいたら> ・大きな家具が倒れ、物が頭上に落下することがあります。丈夫なテーブルや机の下に隠れましょう。</p> <p><車を運転していたら> ・揺れを感じたらゆっくりと減速し、左側路肩に停車してエンジンを切ります。 長い斜面の下やトンネルの出入り口付近は崩落のおそれがあるので避けましょう。ドアはロックせず、エンジンキーは付けたまま車を離れましょう。</p> <p><海や川の近くにいたら> ・津波を警戒し、近くの高台を目指してすぐにその場から逃げましょう。</p> <p><ブロック塀の横を歩いていたら> ・ブロック塀は倒壊する危険が非常に高いので、すぐに塀から離れましょう。 ※過去の地震でもブロック塀の倒壊により多くの人命が失われています。</p> <p><エレベータに乗っていたら> ・揺れを感じたら全ての階のボタンを押し、止まった階で降りてください。</p> <p><電車やバスに乗っていたら> ・急停車のショックから身を守る準備をしましょう。係員の指示に従って、冷静に行動しましょう。</p> <p><津波の特徴> ・津波は高く、何度も襲ってきます。 ・川も水路もあふれながらさかのぼります。 ・引き波で始まるとは限りません。 ・湾の奥や岬の先端では、波が極端に高くなることがあります。 ・第1波が最も大きいとは限りません。</p> | | <p>・膝下の高さでも、人は立ってられません。 ・引き波は流れが強く、沖に流されます。</p> <p>【6月の主な災害等】</p> <p>6/1 天気予報開始 (M17) 6/2 米国ミシシッピ川洪水 (H5) 死者 61 6/3 雲仙岳噴火 (H3) 死者行方不明者 43 規模の大きな火砕流が発生 6/9 フィリピン・ピナトゥボ火山噴火 (H3) 死者行方不明者 870 6/12 宮城県沖地震 (S53) M7.2 死者 28 6/15 三陸地震津波 (M29) M6.8 死者 21920 6/16 新潟地震 (S39) M7.5 死者 26 6/18 テラ台風 (S24) 死者行方不明者 468 6/21 イラン北西部の地震 (H2) 死者 4 万人以上 6/23 有明山噴火 (S19) 昭和新山形成 6/24 阿蘇山噴火 (S33) 死者 12 6/25 三宅島噴火 (H12) 死者 1 6/28 福井地震 (S23) M7.1 死者 3769 6/30 伊豆群発地震 (H 元年)</p> <p>過去の「その月の主な災害等」を防災ダイアリー【今日は何の日】から抜粋</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>やかただよりがインターネットで見ることができます。 稲むらの火の館で検索してください。 そして、ブログの中に、やかただより6月号がありますので、開いてください。 カラーで見ることができますよ。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p><稲むらの火の館の紹介> 濱口梧陵記念館／津波防災教育センター 〒643-0071 住所 広川町広671 TEL : 0737-64-1760 / FAX : 0737-64-1761 http://www.town.hirogawa.wakayama.jp/inamurano/hi/ *開館時間：午前10時～午後5時（受付終了4時） *休館日：月曜日・火曜日（祝日開館） 年末年始（12/29～1/4） *記念館だけの入場は無料です。</p> </div> | |